

## 拒絶理由通知書

特許出願の番号 特願2002-199228  
起案日 平成16年 7月15日  
特許庁審査官 富澤 哲生 9378 5D00  
特許出願人代理人 志賀 正武(外 1名) 様  
適用条文 第29条第1項、第29条第2項、第37条、第39条

この出願は、次の理由によって拒絶をすべきものである。これについて意見があれば、この通知書の発送の日から3か月以内に意見書を提出して下さい。

## 理 由

A. この出願の下記の請求項に係る発明は、その出願前に日本国内又は外国において頒布された下記の刊行物に記載された発明であるから、特許法第29条第1項第3号に該当し、特許を受けることができない。

記 (引用文献等については引用文献等一覧参照)

・請求項1／引用文献等：文献1又は2

文献1には「AV属性ビット」が「AVファイル」を示すときに「欠陥リストに登録された代替セクタ情報を無視する」こと（本願発明における「線形置換欠陥管理の不使用」に相当）が記載されており、本願発明はこれに機能上等価である。

また、文献2における「ボリューム制御ブロック」の「ゾーンエントリ」について、文献1と同様のことが指摘できる。

よって、請求項1に係る発明は、本願発明と文献1又は2との実質的相違が認められない。

B. この出願の下記の請求項に係る発明は、その出願前日本国内又は外国において頒布された下記の刊行物に記載された発明に基づいて、その出願前にその発明の属する技術の分野における通常の知識を有する者が容易に発明をすることができたものであるから、特許法第29条第2項の規定により特許を受けることができない。

記 (引用文献等については引用文献等一覧参照)

- ・請求項 1, 2 / 引用文献等: 文献 1 又は 2

C. この出願の下記の請求項に係る発明は、同一出願人が同日出願した下記の出願の発明と同一と認められるから、この通知書と同日に発送した特許庁長官名による別紙指令書に記載した届出がないときは特許法第 39 条第 2 項の規定により特許を受けることができない。

記

- ・請求項 1

特願平 11-112666 号 (同日出願 1)

特願 2002-199238 号 (同日出願 2)

- ・請求項 2

特願平 11-112666 号 (同日出願 1)

備考: 本願の請求項 1 に係る発明と、上記同日出願 1 の請求項 1 との相違は、単なるカテゴリーの相違にすぎないから、両者は実質的に同一である。本願の請求項 2 と上記同日出願 1 の請求項 6 とについても同様である。なお、上記同日出願 1 は本願の原出願であって、比較対象は、平成 15 年 3 月 31 日付で補正された特許請求の範囲である。また、本願の請求項 1 に係る発明と、上記同日出願 2 の請求項 1 との相違についても、単なるカテゴリーの相違にすぎないから、両者は実質的に同一である。

D. この出願は、下記の点で特許法第 37 条に規定する要件を満たしていない。

記

請求項 1 に係る発明は、前述の拒絶理由 A. に記すように本願出願前に知られているから、請求項 1 に係る発明には、出願時まで未解決であった、発明が解決しようとする技術上の課題や、解決しようとする課題に対応した新規な事項が、何ら存在しない。よって、請求項 1 に係る発明と、請求項 2 ないし 27 に係る発明との間に、発明が解決しようとする技術上の課題や解決しようとする課題に対応した新規な事項に関して、共通するところが存在しない。

したがって、請求項 1 ないし 27 に係る発明は出願の単一性の要件を満たさない。

この出願は特許法第37条の規定に違反しているので、請求項1及びこれと直列的に従属の関係にある請求項2以外の請求項に係る発明については同法第37条以外の要件について審査を行わない。

拒絶の理由が新たに発見された場合には拒絶の理由が通知される。

引用文献等一覧

1. 国際公開第98/14938号パンフレット
2. 特開平4-28061号公報

-----  
先行技術文献調査結果の記録

・調査した分野

G11B20/10-20/16

H04N5/91-5/95

この先行技術文献調査の記録は、拒絶理由を構成するものではない。

この拒絶理由通知の内容に関するお問い合わせ、または面接のご希望がございましたら下記までご連絡下さい。

特許審査第四部情報記録 富澤 哲生

TEL. 03(3581)1101 内線3550

FAX. 03(3501)0715